

終わりに

- 今後企業を退職した人が続々と地域へ戻ってくる。地域社会の活力向上が叫ばれる中、団塊の世代や元気な高齢者は、地域活性化の推進役として不可欠な存在である。
- また、団塊の世代や元気な高齢者にとっても、活躍の場が企業から地域へ移行する中で、いきいきと豊かな生活を送るために、新たな生きがいを見つける好機である。
- こうした認識のもと、本協議会では、団塊の世代や元気な高齢者一人ひとりが、自分の暮らす地域のあり方を考え、自らの力で地域を活性化していくことの重要性を、高齢者を取り巻く状況より再確認した。その上で、地域活性化に向けた課題を明らかにし、取組の方向性を整理した。さらに、課題解決の糸口として、実際の地域で行われている様々な活動や先進的な取組を幅広く取り上げた。
- 東京都は、今回取り上げたイベントや情報サイトをはじめとする取組を実践することにより、団塊の世代や元気な高齢者が持つ無限の可能性と潜在意欲を呼び起こしていくとともに、地域の特性や実情に応じて取り組む区市町村を支援していくべきである。
- 団塊の世代や元気な高齢者による地域活性化へ向けた取組はこれからが本番である。本報告書を一つの礎として、秘めた力が地域において開花し、活力ある地域社会が実現されることを期待する。